



広報

加しき

第124号 (特集)

42. 5. 4 発行

発行所 加治木町役場
発行者 曾木隆輝
担当者 向江巧
編集者 中元邦夫
印刷所 吉屋印刷

全ご家庭に，もれなく配布



選挙を終えて

4月29日から始まったことしのゴールデンウィークは、文字どおり飛び石連休となりました。一日ごとに木々のみどりは濃さをまし、風はさわやかに「ほほ」をなでる好季節がやって来ましたが、さて皆さんはこの連休をいかがお過ごしになりましたでしょうか。

正月早々から始まった選挙ブームも4月28日の町議選挙で終わりました。町議選挙は私たちにもっとも身近な選挙だけに、あいにくの雨

にもかかわらず投票率90・59パーセントの好成績をあげました。

開票の結果、新人の進出が目立ち、22人中14名の方が当選されました。私たち住民の代表として当選された22名の方の活躍に期待するとともに、平和な住みよい町をつくりあげるため、町民がお互いに努力しましょう。

写真(4月28日午後8時開票始まる。)

広く町民の歌を募集

この度、下記の要項により広く町民の歌を募集することになりました。りっぱな歌が誕生しますようご協力ください。

1. 趣 旨

昨年度町民憲章を制定し、町民としての進むべき道が確立されて、それぞれの立場で努力が続けられているが、さらに今年度町民の歌を公募して、明るく豊かな郷土づくりに役立てたい趣旨のもとに募集するものです。

2. 内 容

子どもからおとなまで、いつでもどこでもだれでも歌えるようなものであって、加治木の特色（歴史的、教育文化の町、政治経済の中心地、交通の要地など）、加治木の風土（錦江湾、桜島、網掛川、蔵王岳、竜門滝など）町民としてのあるべき姿（町民憲章）などをうたいこんだもので、親しみやすくわかりやすいもの。

3. 形 式 一連五行以内3連まで

4. 募集期限 昭和42年5月30日（必着）

5. 送付先 始良郡加治木町新富町 教育委員会（TEL 2652）

6. 賞 金 1席……1万円 ・ 佳作二篇……3千円宛

7. 版 権 当方に帰属する

8. そ の 他

- イ 一部補作することがある。
- ロ 入選作決定後作曲を依頼し、7月末までにレコード化する（歌手は未定）
- ハ 町民体操普及のため、裏面に、町民体操および無形文化財である太鼓おどりを吹込む予定。
- ニ レコードは実費販売する。
- ホ 町民の歌は、振付けの上、町民に普及の予定。

町民憲章

- 1. わたしたち加治木町民は、心を豊かにして平和な町をつくります。
- 1. わたしたち加治木町民はきまりを守って明るい町をつくります。
- 1. わたしたち加治木町民は力を合わせて清潔な町をつくります。
- 1. わたしたち加治木町民は元気で働き豊かな町をつくります。
- 1. わたしたち加治木町民は楽しい家庭をつくり町のよい子を育てます。

加治木町・加治木町教育委員会

世帯人口の動き	
(昭和42年4月1日現在)	
◎世帯数	5,380
◎人 口	19,402人
男	9,203人
女	10,199人
◎3月中の自然増減	
出生 27	死亡 16
転入254	転出127

市来原 静男 (次点 三三票)	下橋園 豊菜 (二二票)	前山新 内清 (二四票)	犬童秀 清鷹 (二四票)	泉武清 榮榮 (二五票)	森秀武 清鷹 (二五票)	東藤榮 男榮 (二六票)	福元友 蔵蔵 (二六票)	島田輝 保保 (二七票)	川崎鉄 雄雄 (二七票)	築瀬憲 一憲 (二七票)	末広一 仙郎 (二七票)	市来一 一郎 (二七票)	岩田一 俊興 (二八票)	入佐俊 興興 (二八票)	郡山敬 次次 (二八票)	神園国 義義 (二九票)	松元茂 一茂 (二九票)	土橋習 一習 (二九票)	向江敬 三吉 (二九票)	増田勇 吉吉 (三三票)	山崎昭 操操 (四二票)	犬吉昭 操操 (四二票)	おめで とうご ざいま す。
市来原	下橋園	前山新	犬童秀	泉武清	森秀武	東藤榮	福元友	島田輝	川崎鉄	築瀬憲	末広一	市来一	岩田一	入佐俊	郡山敬	神園国	松元茂	土橋習	向江敬	増田勇	山崎昭	犬吉昭	議員選挙の結果、次の二二名の方
原	園	山	童	武	秀	藤	元	田	崎	瀬	広	来	田	佐	山	園	元	橋	江	田	崎	吉	が当選されました。
原	園	山	童	武	秀	藤	元	田	崎	瀬	広	来	田	佐	山	園	元	橋	江	田	崎	吉	が当選されました。

町議会議員決まる

四月二十八日行なわれた町議会議員選挙の結果、次の二二名の方が当選されました。